

## 類似都市・近隣都市との比較・分析（愛知県統計年鑑に基づく地域分析結果）

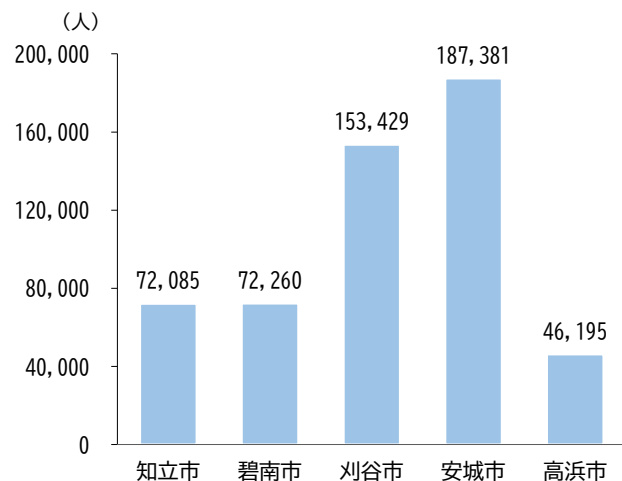
愛知県統計年鑑をもとに、知立市と周辺都市の比較から知立市の特性について整理しました。文中の碧海5市は知立市、碧南市、刈谷市、安城市、高浜市を指しています。西三河は碧海5市に豊田市、岡崎市、みよし市、西尾市、幸田町を加えた10市町を指しています。

### 1-1 人口

#### (1)人口

知立市の人口は7万人を超える規模で、碧海5市の中では碧南市に次いで4番目となっています。

図 人口

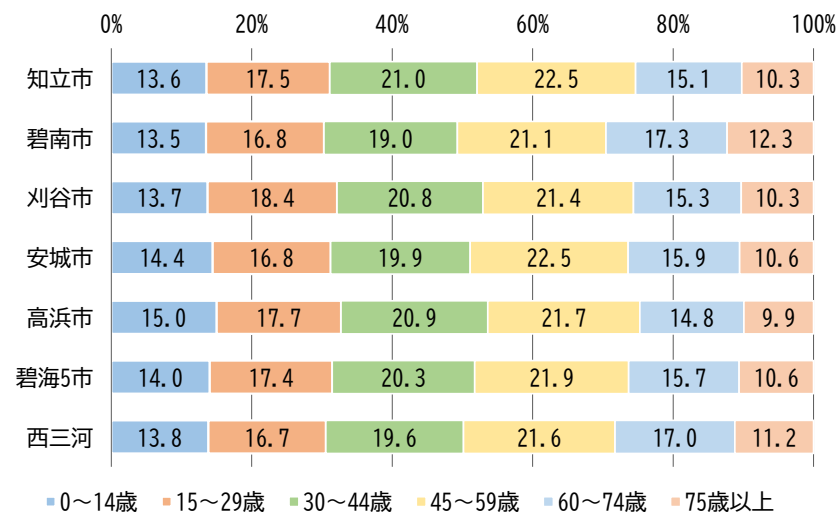


出所：愛知県県民文化局県民生活部統計課「愛知県人口動向調査」（2021年10月1日現在）

#### (2)年齢階級別人口構成比

知立市は近隣都市と比較して、15歳から59歳の人口構成比が高くなっており、現役世代の多い地域であると言えます。特に、30歳から44歳と45歳から59歳の人口比率は碧海5市の中で最も高くなっています。対して、0歳から14歳、15歳から29歳、75歳以上の人口比率はどれも碧海5市の中で2番目に低くなっています。

図 年齢階級別人口構成比

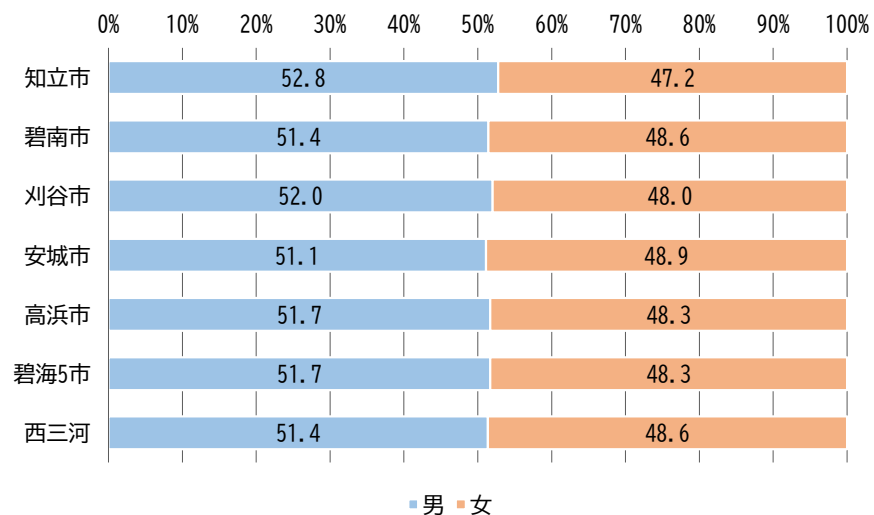


出所：名古屋市総務局企画部「年齢別人口」、愛知県県民文化局県民生活部統計課（2021年10月1日現在）より算出

### (3)性別構成比

知立市の性別構成比は男性が52.8%、女性が47.2%で、碧海5市の中で最も男性比率が高くなっています。

図 性別構成比

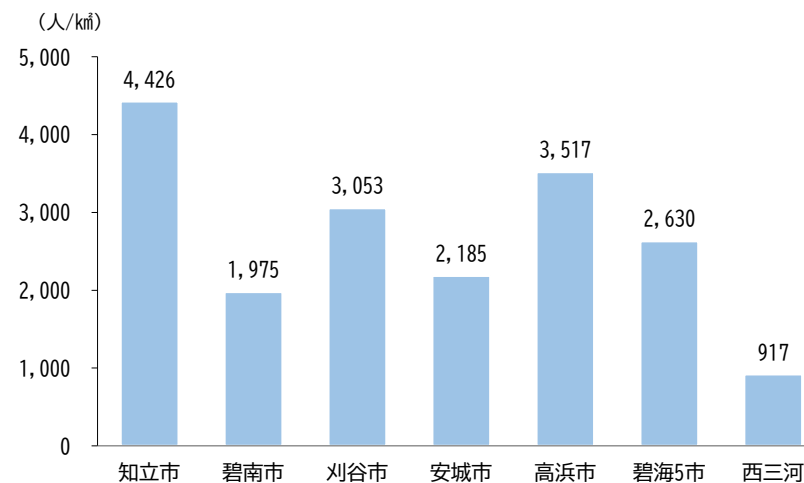


出所：愛知県県民文化局県民生活部統計課「愛知県人口動向調査」(2021年10月1日現在)より算出

### (4)人口密度

知立市の人口密度は4,000人/㎢を超えており、碧海5市、西三河の中で最も高くなっています。

図 人口密度

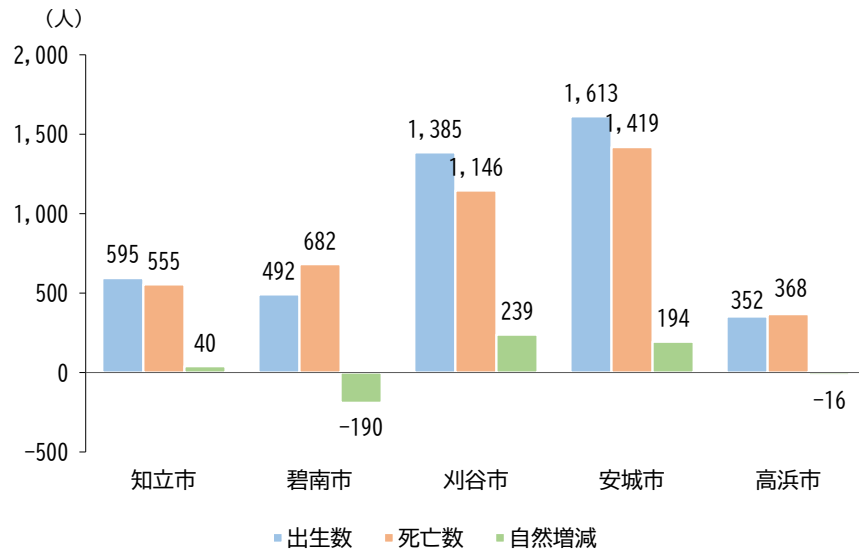


出所：国土交通省国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」、愛知県県民文化局県民生活部統計課(2020年10月1日現在)  
碧海5市と西三河については、上記に加え、総務省統計局「国勢調査人口等基本集計」(2020年10月1日現在)より整合性を保つ形で算出

### (5)自然増減

知立市は40人の自然増で、刈谷市、安城市に次いで碧海5市の中で3番目の自然増となっています。碧南市と高浜市では自然減となっています。

図 自然増減

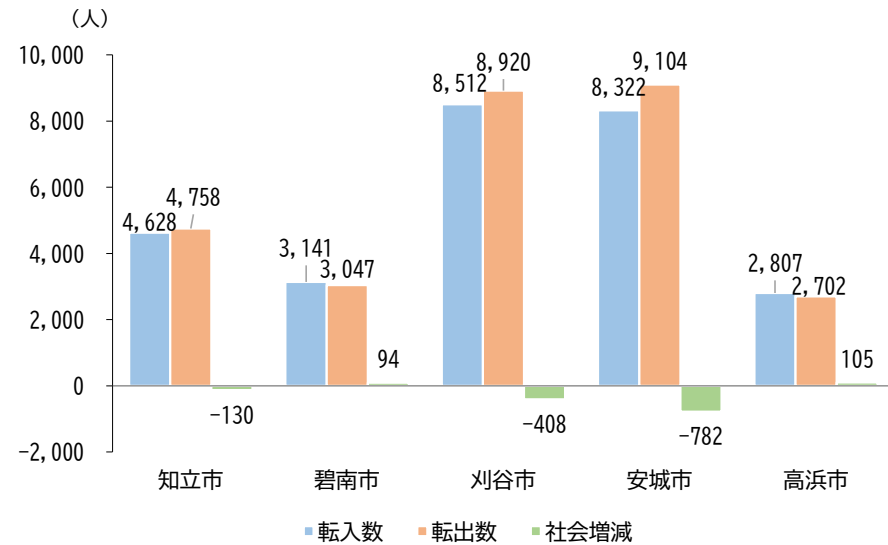


出所：厚生労働省「人口動態調査」(2020年中)  
自然増減については上記より算出

### (6)社会増減

知立市は130人の社会減で、碧海5市の中では安城市、刈谷市に次いで3番目の社会減となっています。碧南市と高浜市では社会増となっています。

図 社会増減

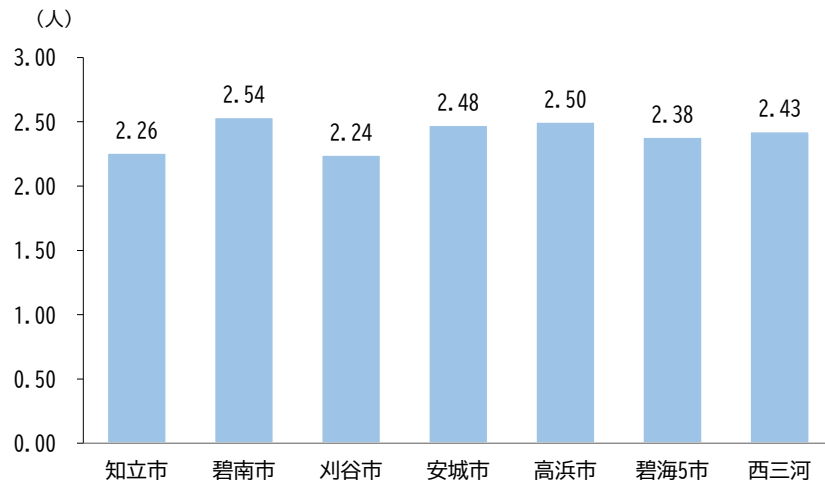


出所：愛知県県民文化局県民生活部統計課「愛知県人口動向調査」(2020年10月～2021年9月)

### (7)世帯あたり平均人員

知立市は世帯あたり平均人員が2.26人となっており、碧海5市の中で刈谷市に次いで2番目に少ない値です。

図 世帯あたり平均人員

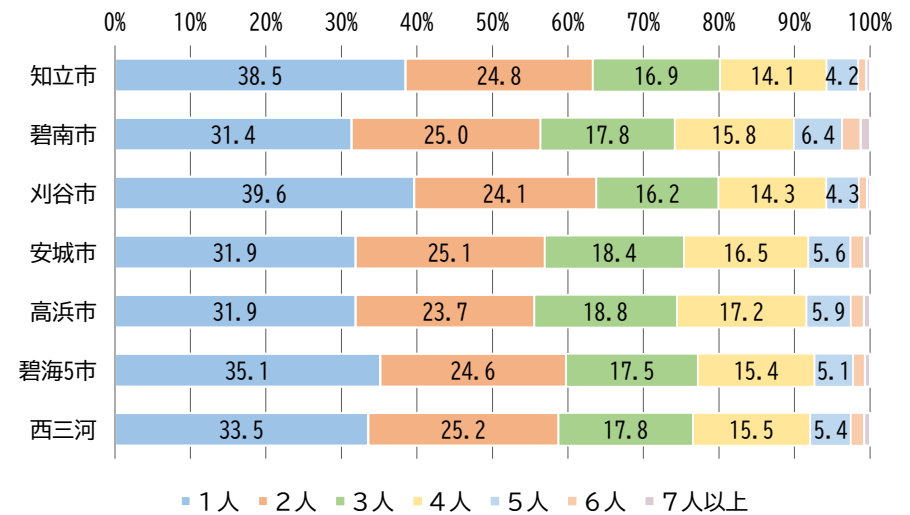


出所：総務省統計局「国勢調査人口等基本集計」（2020年10月1日現在）より算出  
 (注) 世帯人員10以上の世帯は世帯人員10人として計算

### (8)世帯当たり人員構成比

知立市は1人世帯が38.5%となっており、碧海5市の中で刈谷市に次いで多くなっています。対して、3人世帯は16.9%で刈谷市に次いで2番目に少なく、4人世帯は14.1%で最も少なくなっています。

図 世帯当たり人員構成比

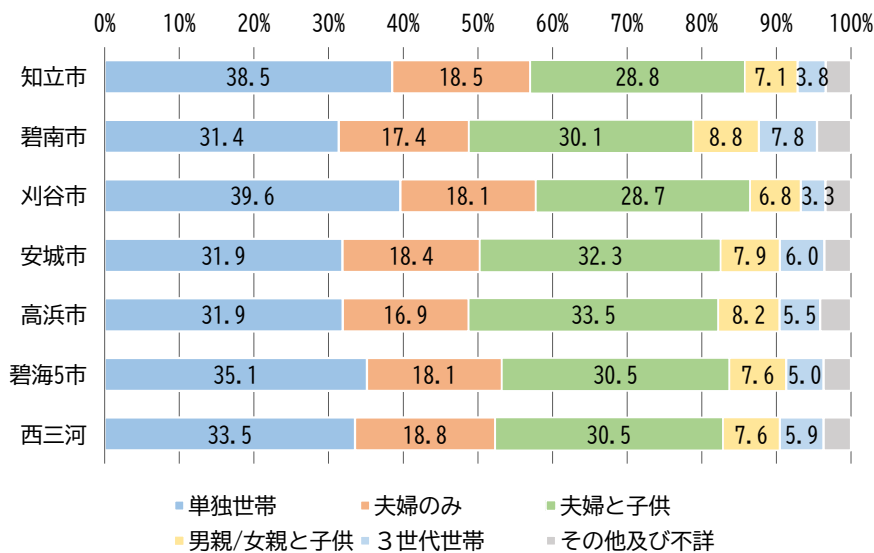


出所：総務省統計局「国勢調査人口等基本集計」（2020年10月1日現在）より算出

### (9)世帯構成

知立市の世帯構成は、夫婦と子ども世帯が28.8%にとどまっている一方で、夫婦のみ世帯と単独世帯で半数以上を占めています。夫婦のみ世帯が18.5%と碧海5市の中で最も多く、単独世帯は38.5%で刈谷市に次いで2番目に多くなっています。

図 世帯構成

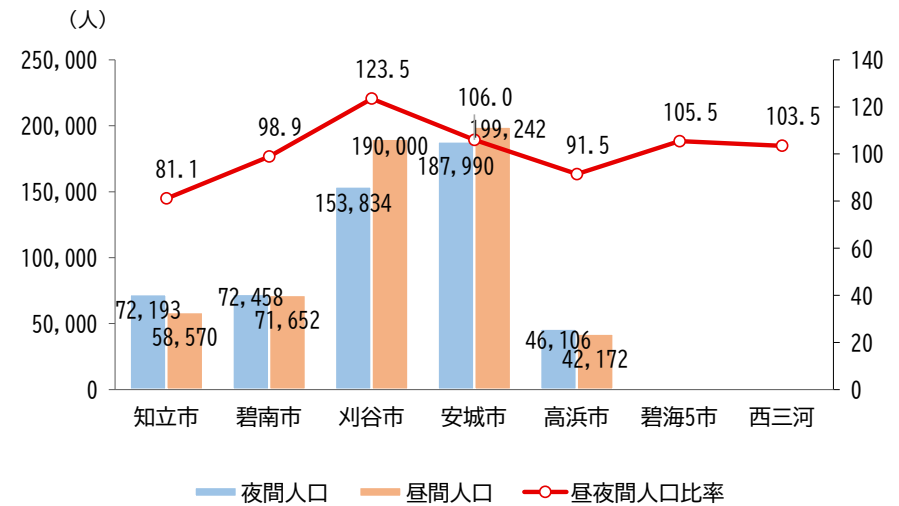


出所：総務省統計局「国勢調査人口等基本集計」（2020年10月1日現在）より算出

### (10)昼夜間人口比率

知立市の昼夜間人口比率は81.1で、碧海5市、西三河いずれの中でも最も低くなっており、ベッドタウンの性格が強いまちといえます。

図 昼夜間人口比率



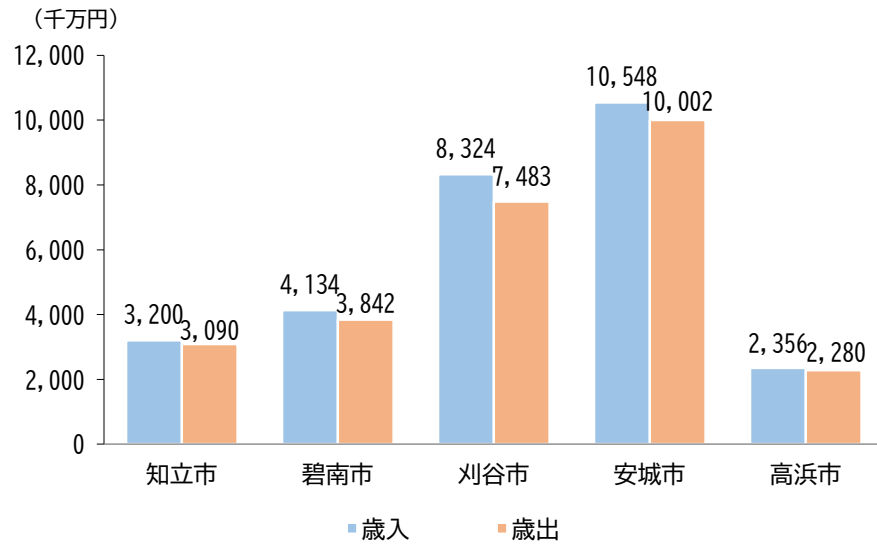
出所：総務省統計局「国勢調査」（2020年10月1日現在）

（注）碧海5市、西三河については昼夜間人口比率のみ掲載

### (11)歳出入

知立市の歳出入は 300 億強で、碧海5市の中で碧南市に次いで4番目の規模となっています。

図 歳出入

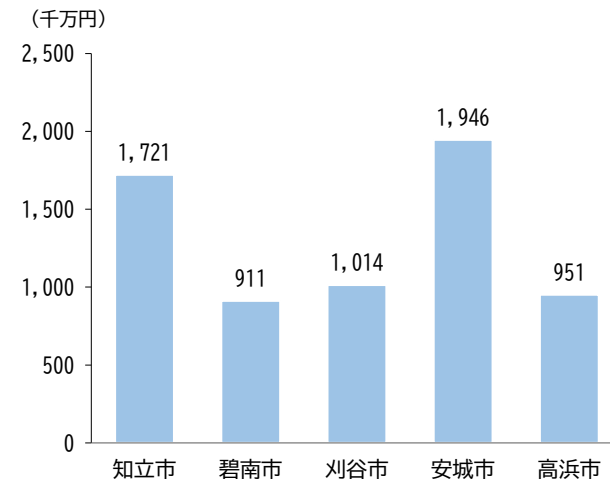


出所：愛知県総務局総務部市町村課「市町村行財政のあらまし」(2020 年度中)

### (12)市債の現在高

知立市の市債の現在高は約 172 億円で、碧海5市の中で安城市に次いで2番目に多くなっています。

図 市債の現在高

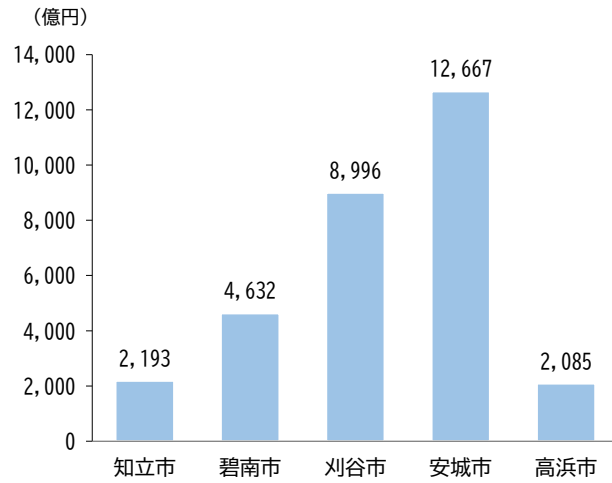


出所：愛知県総務局総務部市町村課「市町村行財政のあらまし」(2020 年度末現在)

### (13)市内総生産

知立市の市内総生産は約 2,193 億円で、碧海5市の中で碧南市に次いで4番目の規模となっています。

図 市内総生産



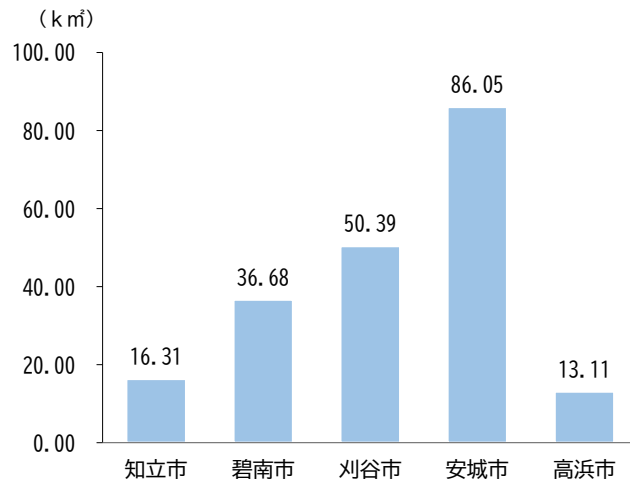
出所：愛知県県民文化局県民生活部統計課「あいちの市町村民所得」(2019 年度中)

## 1-2 土地利用

### (1) 面積

知立市の面積は約 16 km<sup>2</sup>で、碧海5市の中で碧南市に次いで4番目の規模となっています。

図 面積

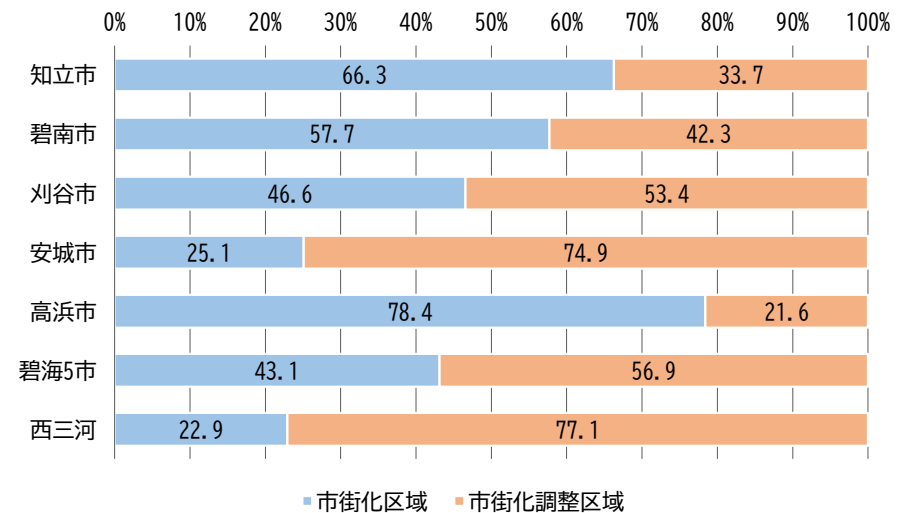


出所：国土交通省国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」、愛知県県民文化局県民生活部統計課（2020年10月1日現在）

### (2) 市街化区域、市街化調整区域比率

知立市では市街化区域比率が 66.3%、市街化調整区域比率 33.7%となっています。これは碧海5市の中で高浜市に次いで2番目に市街化区域比率が高い値です。

図 市街化区域、市街化調整区域比率



出所：愛知県都市・交通局都市基盤部都市計画課「土地に関する統計年報」（2021年4月1日現在）より算出

(注) 用途地域面積は、都市計画区域単位で都市計画決定されるため、市町村別の用途地域面積は参考数値である

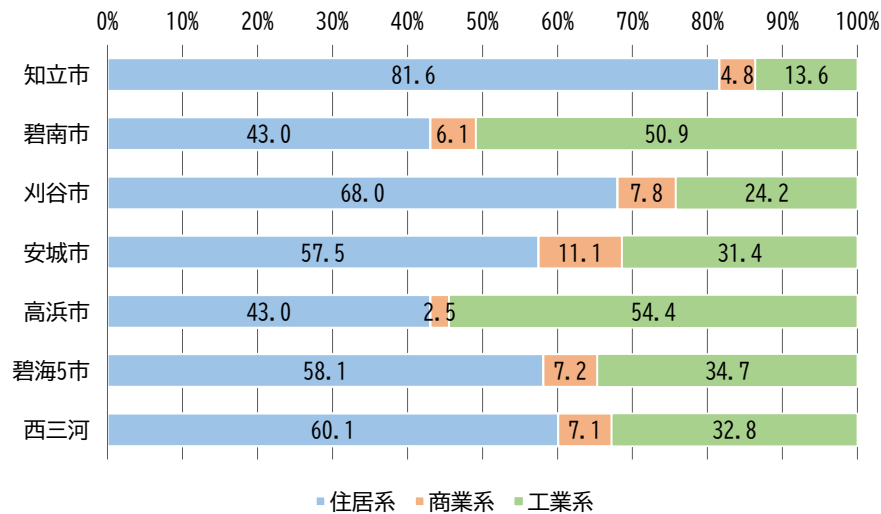
(注) 豊田市、岡崎市、西尾市は全域が都市計画区域ではないため、都市計画区域のみで算出



### (3) 市街化区域構成比

知立市の市街化区域は住居系の比率が80%を超えており、碧海5市の中で最も高くなっています。対して、商業系の比率は4.8%で碧海5市の中で高浜市に次いで2番目に低く、工業系の比率は13.6%と最も低くなっています。

図 市街化区域構成比



出所：愛知県都市・交通局都市基盤部都市計画課「土地に関する統計年報」（2021年4月1日現在）より算出

(注) 用途地域面積は、都市計画区域単位で都市計画決定されるため、市町村別の用途地域面積は参考数値である

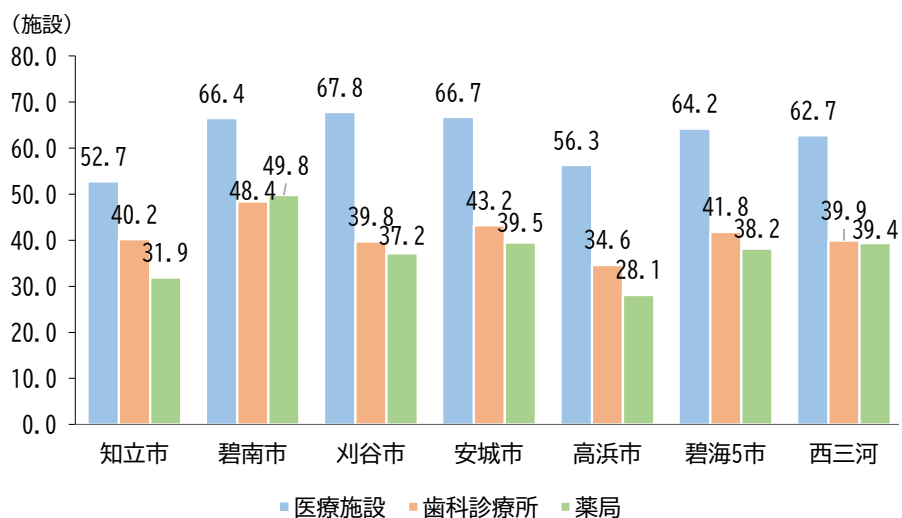
(注) 住居系は第1種低層住居専用地域、第2種低層住居専用地域、第1種中高層住居専用地域、第2種中高層住居専用地域、第1種住居地域、第2種住居地域、準住居地域を指す。商業系は近隣商業地域、商業地域を指す。工業系は準工業地域、工業地域、工業専用地域を指す。

## 2-1 健康・医療

### (1) 人口 10 万人あたりの医療施設数

知立市の人口 10 万人あたりの医療施設数は 52.7 で、碧海 5 市の中で最も低くなっています。歯科診療所数は碧海 5 市の中で安城市に次いで 3 番目、薬局数は刈谷市に次いで 4 番目となっています。

図 人口 10 万人あたりの医療施設数



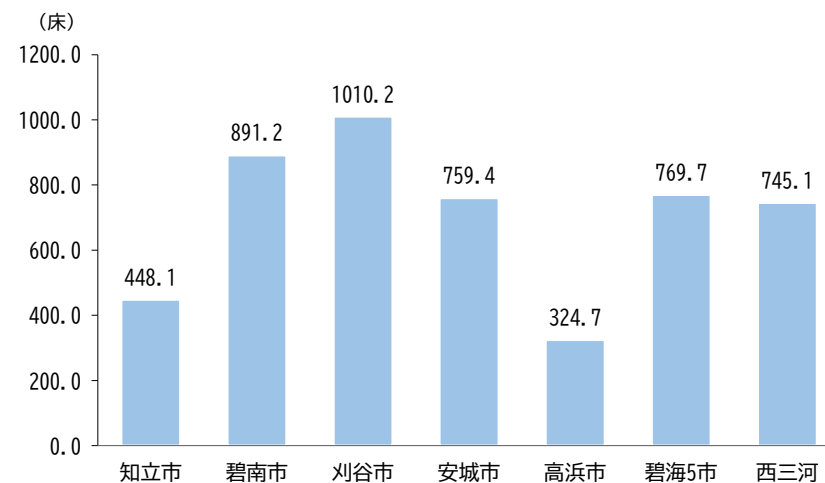
出所：(医療施設) 愛知県保健医療局健康医務部医務課「病院名簿」、愛知県保健医療局生活衛生部医薬安全課(2021年10月1日現在(薬局のみ2021年度未現在))  
(人口) 愛知県県民文化局県民生活部統計課「愛知県人口動向調査」(2021年10月1日現在)より算出

(注) 医療施設は一般診療所と病院の合算値

### (2) 人口 10 万人あたりの病床数

知立市の人口 10 万人あたりの病床数は 448.1 床で、碧海 5 市の中で安城市に次いで 4 番目となっています。知立市と 3 番目の安城市とは 300 床以上の開きがあります。

図 人口 10 万人あたりの病床数



出所：(病床数) 愛知県保健医療局健康医務部医務課「病院名簿」、愛知県保健医療局生活衛生部医薬安全課(2021年10月1日現在)  
(人口) 愛知県県民文化局県民生活部統計課「愛知県人口動向調査」(2021年10月1日現在)より算出

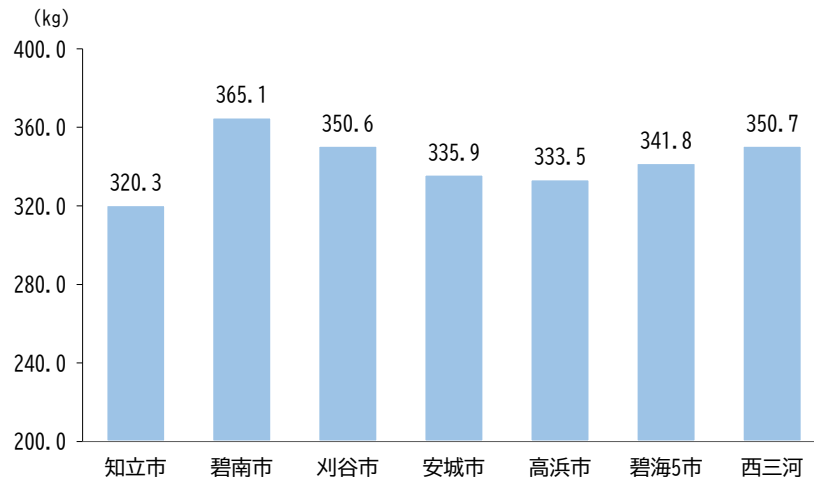
(注) 病床数は一般診療所と病院の病床数の合算値

## 2-2 環境

### (1)1人あたりの年間ごみ排出量

知立市の1人あたりの年間ごみ排出量は約320kgで、碧海5市の中で最も少なくなっています。

図 1人あたりの年間ごみ排出量



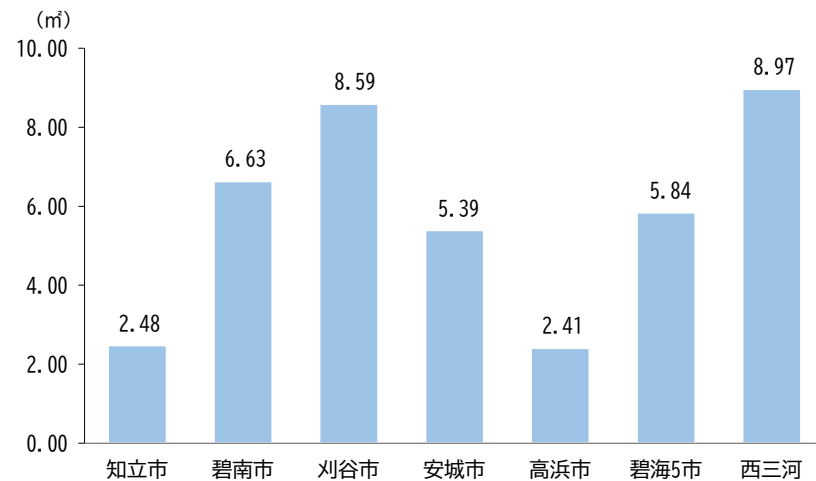
出所：(ごみ排出量)愛知県環境局資源循環推進課「令和2年度一般廃棄物処理事業実態調査」(2021年10月1日現在)  
(人口)愛知県県民文化局県民生活部統計課「愛知県人口動向調査」(2021年10月1日現在)より算出

### 3-1 住環境

#### (1) 1人あたりの都市公園面積

知立市の1人当たりの都市公園面積は2.48㎡で、碧海5市の中で安城市に次いで4番目となっています。知立市と刈谷市や西三河10市の平均との比較では3倍以上の開きがあります。

図 1人あたりの都市公園面積

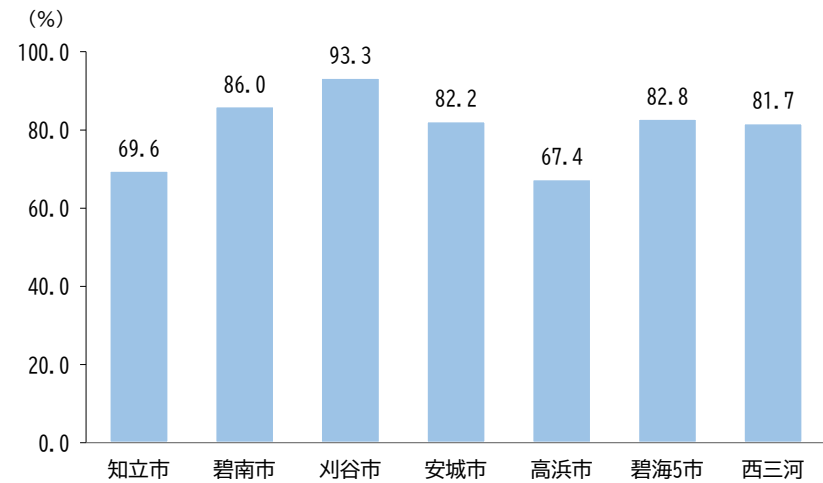


出所：愛知県都市・交通局都市基盤部公園緑地課「愛知県都市公園現況」(2020年度未現在)

#### (2) 下水道普及率

知立市の下水道普及率は69.6%で、碧海5市の中で安城市に次いで4番目となっています。知立市と3番目の安城市とは10ポイント以上の開きがあります。

図 下水道普及率

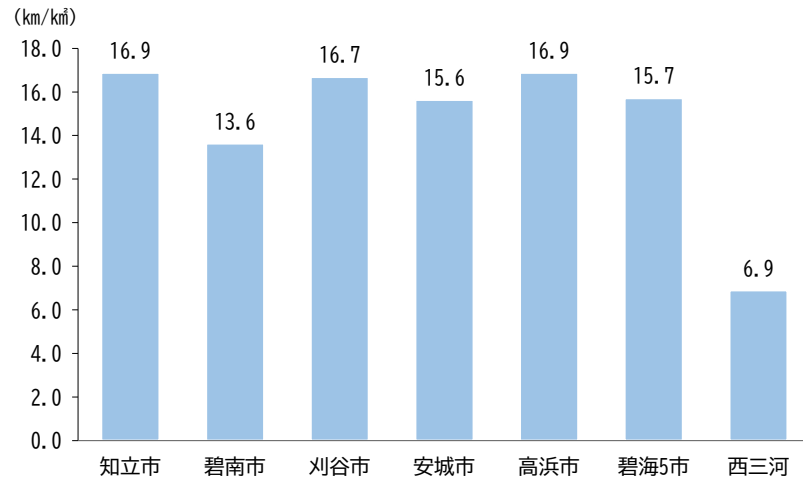


出所：愛知県建設局下水道課(2021年度未現在)

### (3) 道路密度

知立市の道路密度は 16.9 km/km<sup>2</sup>で、碧海5市の中で高浜市と並び最も高くなっています。

図 道路密度

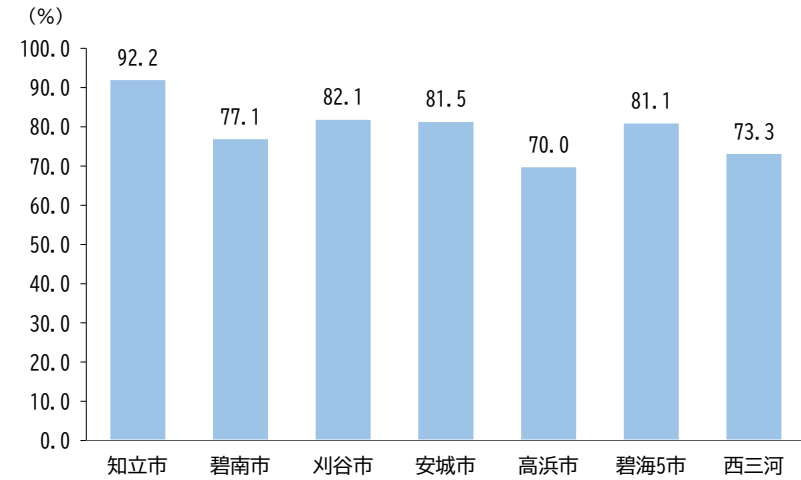


出所：(道路) 愛知県建設局道路維持課 (2019年3月31日現在)  
(面積) 国土交通省国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」、愛知県県民文化局県民生活部統計課 (2020年10月1日現在) より算出

### (4) 道路改良率

知立市の道路改良率は 92.2%で、碧海5市の中で最も高くなっています。知立市と2番目の刈谷市とは10ポイント以上の開きがあります。

図 道路改良率

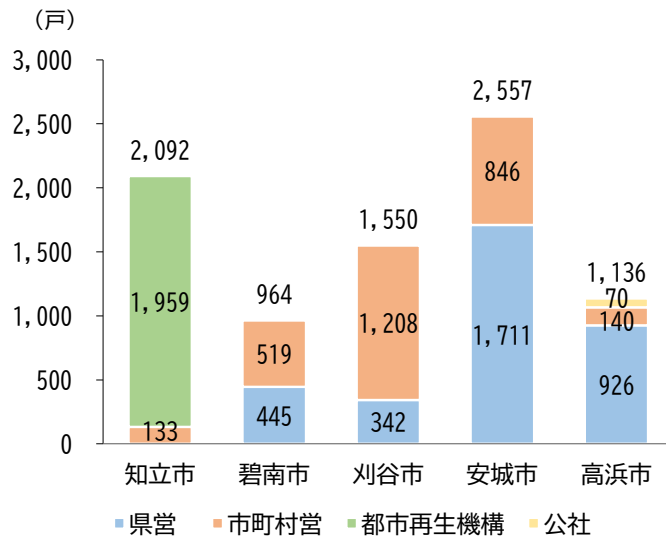


出所：愛知県建設局道路維持課 (2019年3月31日現在) より算出

### (5) 公営住宅等管理戸数

知立市の公営住宅等管理戸総数は 2,092 戸で、碧海5市の中で安城市に次いで2番目となっています。特に、知立市は都市再生機構による住宅供給が大部分を占めています。対して、知立市は市営住宅が少なく、県営住宅は設置されていないという状態です。

図 公営住宅等管理戸数

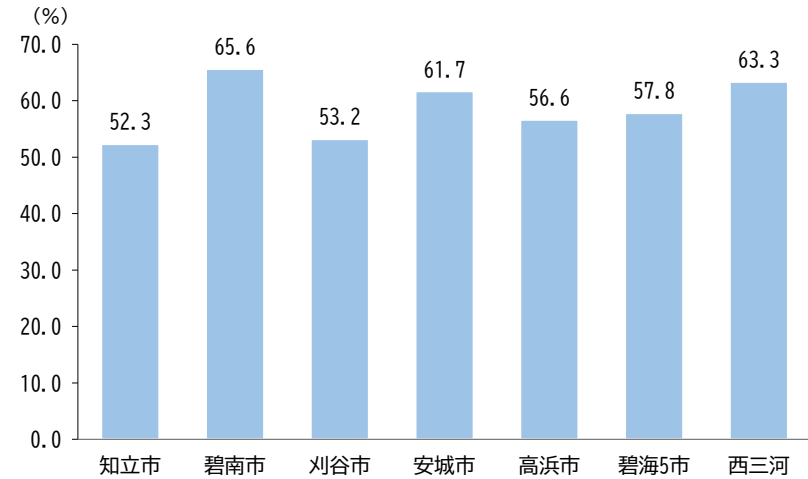


出所：愛知県建築局公共建築部公営住宅課県営住宅管理室、独立行政法人都市再生機構、愛知県住宅供給公社、名古屋市住宅供給公社（2021年度末現在）

### (6) 持ち家率

知立市の持ち家率は 52.3%で、碧海5市の中で高浜市に次いで4番目となっています。

図 持ち家率

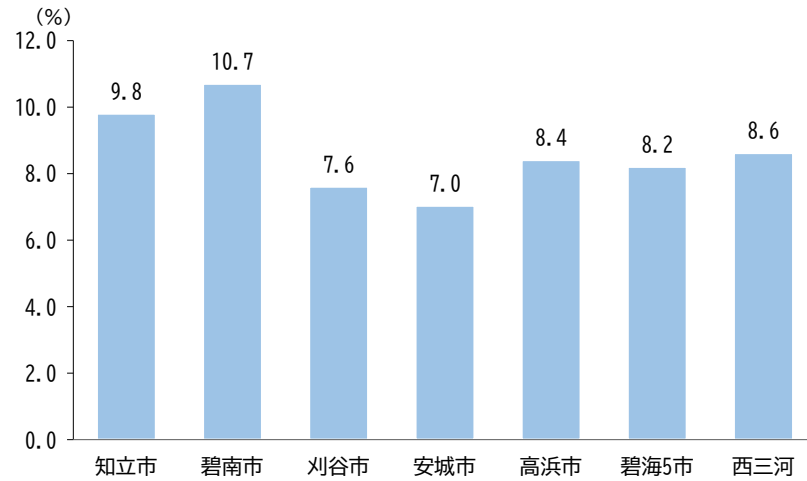


出所：総務省統計局「住宅・土地統計調査」（2018年10月1日現在）より算出

### (7) 空き家率

知立市の空き家率は 9.8%で、碧海5市の中で碧南市に次いで2番目に高くなっています。

図 空き家率

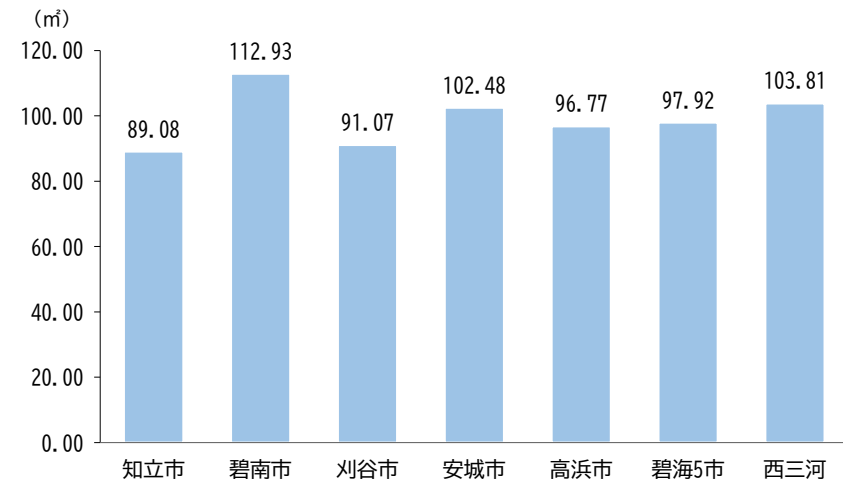


出所：総務省統計局「住宅・土地統計調査」(2018年10月1日現在)より算出

### (8) 1住宅あたり延べ面積

知立市の1住宅あたり延べ面積は約 89 m<sup>2</sup>で、碧海5市の中で最も狭くなっています。知立市と面積が最も広い碧南市とでは 20 m<sup>2</sup>以上の開きがあります。

図 1住宅あたり延べ面積

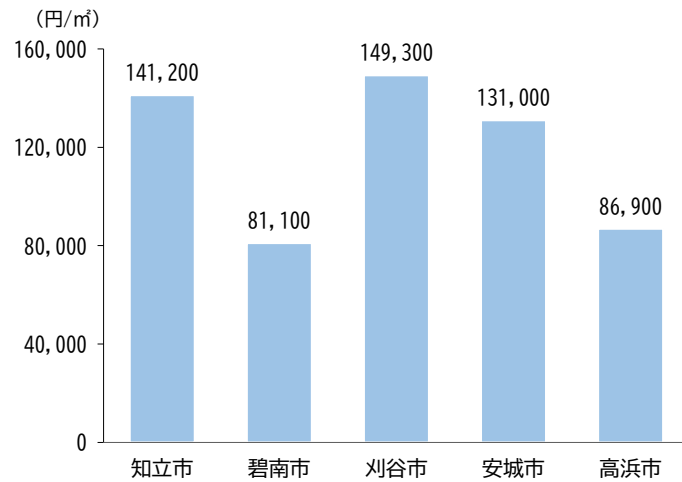


出所：総務省統計局「住宅・土地統計調査」(2018年10月1日現在)より算出

## (9) 住宅地平均地価

知立市の住宅地平均地価は 141,200 円/㎡で、碧海5市の中で刈谷市に次いで2番目に高くなっています。

図 住宅地平均地価



出所：愛知県都市・交通局都市基盤部都市計画課「愛知県地価調査」(2021年7月1日現在)

(注) 準工業地及び市街化調整区域内宅地については、土地利用の実態を踏まえて住宅地、商業地、工業地のいずれかに分類し、3用途それぞれの継続地点として集計している。

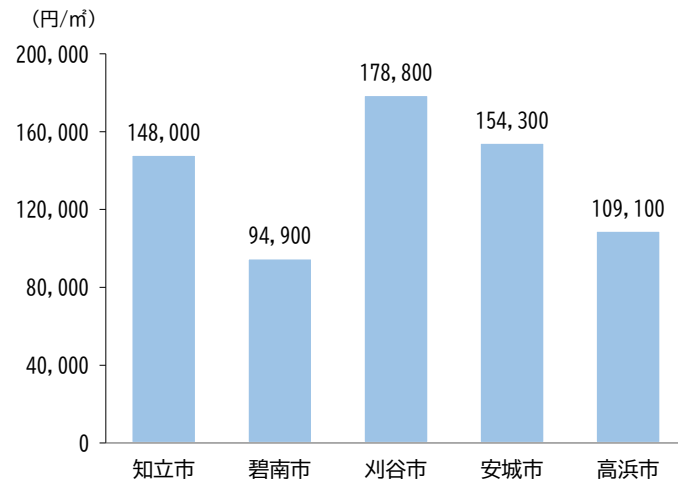


## 3-2 交通・産業

### (1) 商業地平均地価

知立市の商業地平均地価は 148,000 円/㎡で、碧海5市の中で安城市について3番目に高くなっています。

図 商業地平均地価



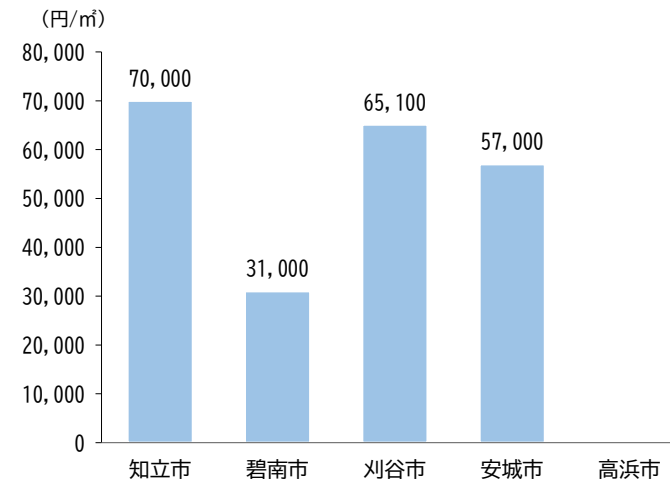
出所：愛知県都市・交通局都市基盤部都市計画課「愛知県地価調査」(2021年7月1日現在)

(注) 準工業地及び市街化調整区域内宅地については、土地利用の実態を踏まえて住宅地、商業地、工業地のいずれかに分類し、3用途それぞれの継続地点として集計している。

### (2) 工業地平均地価

知立市の工業地平均地価は 70,000 円/㎡で、碧海5市の中で最も高くなっています。

図 工業地平均地価



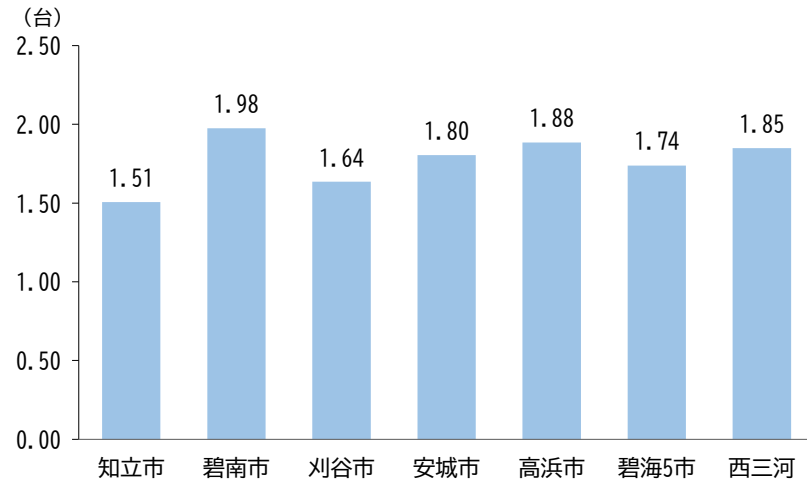
出所：愛知県都市・交通局都市基盤部都市計画課「愛知県地価調査」(2021年7月1日現在)

(注) 準工業地及び市街化調整区域内宅地については、土地利用の実態を踏まえて住宅地、商業地、工業地のいずれかに分類し、3用途それぞれの継続地点として集計している。

### (3) 1世帯あたりの自動車保有台数

知立市の1世帯あたりの自動車保有台数は1.51台で、碧海5市の中で最も少なくなっています。

図 1世帯あたりの自動車保有台数



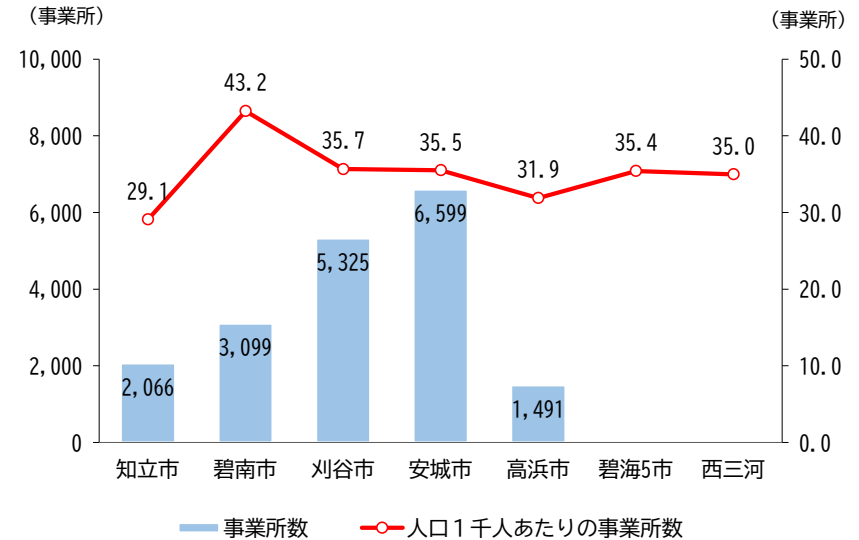
出所：(自動車) 中部運輸局愛知運輸支局、一般社団法人全国軽自動車協会連合会「市区町村別軽自動車車両数」(2021年度末現在)  
(世帯)総務省統計局「国勢調査人口等基本集計」(2020年10月1日現在)より算出

- (注) 自動車保有台数には自家用自動車、軽自動車を含む
- (注) 軽自動車は検査対象外車両を含まない

### (4) 事業所数

知立市の事業所数は2,000事業所強で、碧海5市の中で碧南市に次いで4番目となっています。人口1千人あたりの事業所数では、知立市は29.1事業所で、碧海5市の中で最も少なくなっています。

図 事業所数及び人口1千人あたりの事業所数

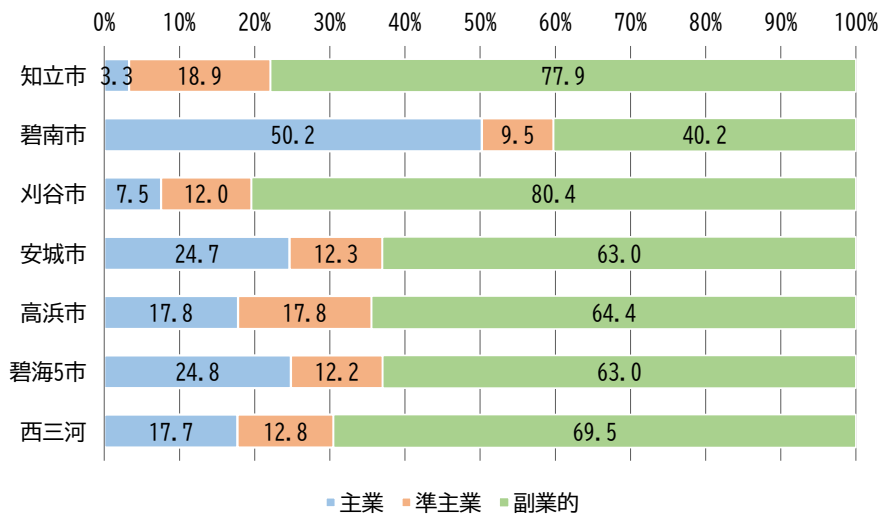


出所：(事業所) 総務省、経済産業省「経済センサス-活動調査、事業所に関する集計」(2016年6月1日現在)  
(人口) 総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査」(2016年6月1日現在)  
(注) 碧海5市、西三河については人口1千人あたりの事業所数のみ記載

### (5) 主副業農家比率

知立市は主業農家比率が 3.3%で、碧海5市の中で最も低くなっています。対して、準主業農家比率は 18.9%で最も高く、副業的農家比率は 77.9%で刈谷市に次いで2番目に高くなっています。

図 主副業農家比率

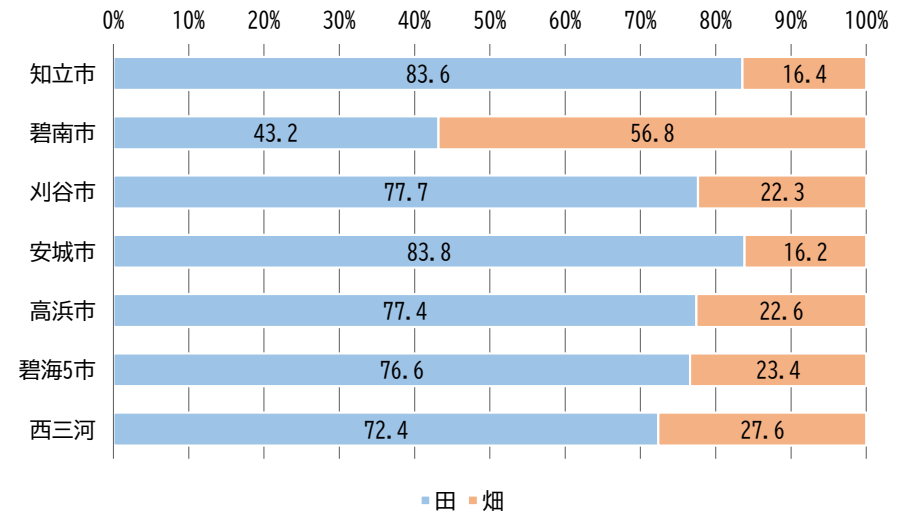


出所：農林水産省「農林産センサス」(2020年2月1日現在)

### (6) 田畑比率

知立市は田の比率が 83.6%、畑の比率が 16.4%で、碧海5市の中で安城市に次いで2番目に田の比率が高くなっています。

図 田畑比率



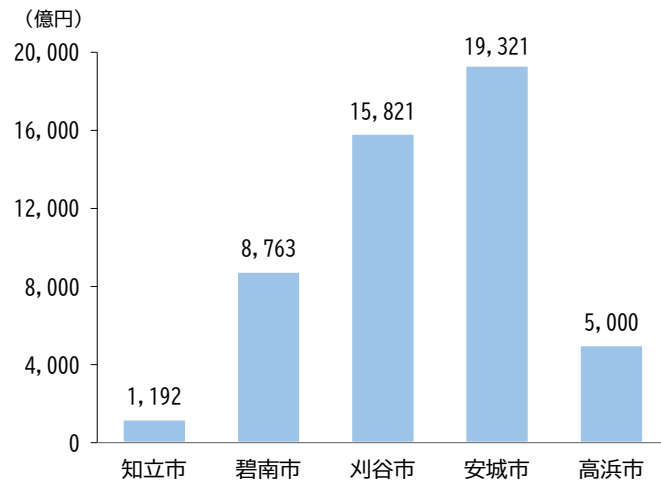
出所：東海農政局「東海農林水産統計年報」(2021年7月15日現在)

(注) 市町村別データについては、「作物統計調査」を実施する上で把握した地域における標本調査及び現地見積りの結果、関係機関からの情報等を踏まえ、県計値の内訳として市町村別に作成した加工統計である。

## (7) 製造品出荷額等

知立市の製造品出荷額等は約 1,192 億円で、碧海5市の中で最も少なくなっています。

図 製造品出荷額等

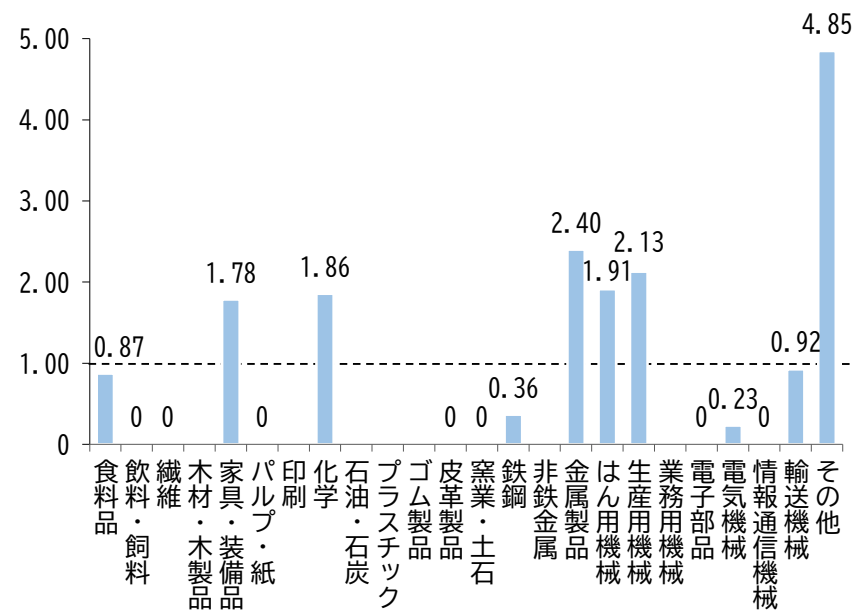


出所：総務省、経済産業省「経済センサス-活動調査（産業別集計「製造業」）」（2020年中）

## (8) 知立市の産業別製造品出荷額等特化係数

知立市産業別製造品出荷額等では、家具・装備品、化学、金属製品、はん用機械、生産用機械の比率が高いことが分かります。対して、飲料・飼料や繊維など、0となっている項目も多くみられます。

図 知立市の産業別製造品出荷額等特化係数



出所：総務省、経済産業省「経済センサス-活動調査（産業別集計「製造業」）」（2020年中）

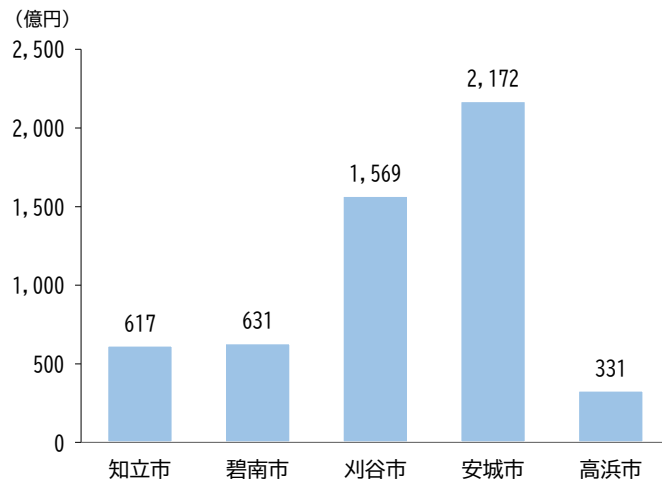
(注) 愛知県の産業別製造品出荷額等を基に算出

(注) 事業所数が2以下の場合には調査結果の秘密保護の観点から無掲載

### (9) 小売業年間商品販売額

知立市の小売業年間商品販売額は 617 億円で、碧海5市の中で碧南市に次いで4番目となっています。知立市と1番多い安城市では3倍以上の開きがあります。

図 小売業年間商品販売額

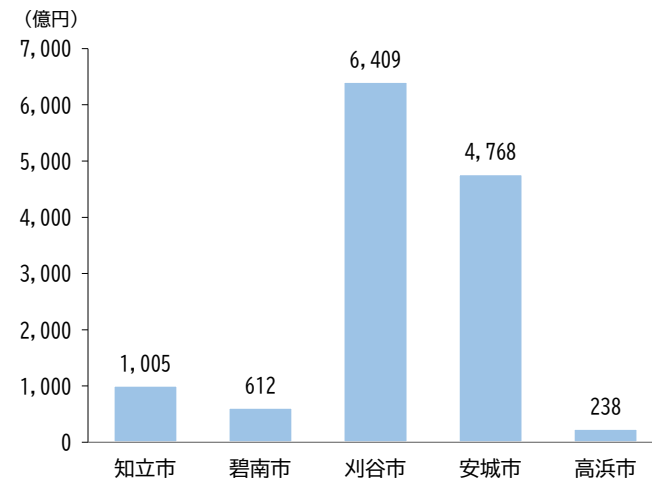


出所：総務省、経済産業省「経済センサス - 活動調査」(2015 年中)

### (10) 卸売業年間商品販売額

知立市の卸売業年間商品販売額は 1,005 億円で、碧海5市の中で安城市に次いで3番目となっています。知立市と1番多い刈谷市では6倍以上の開きがあります。

図 卸売業年間商品販売額



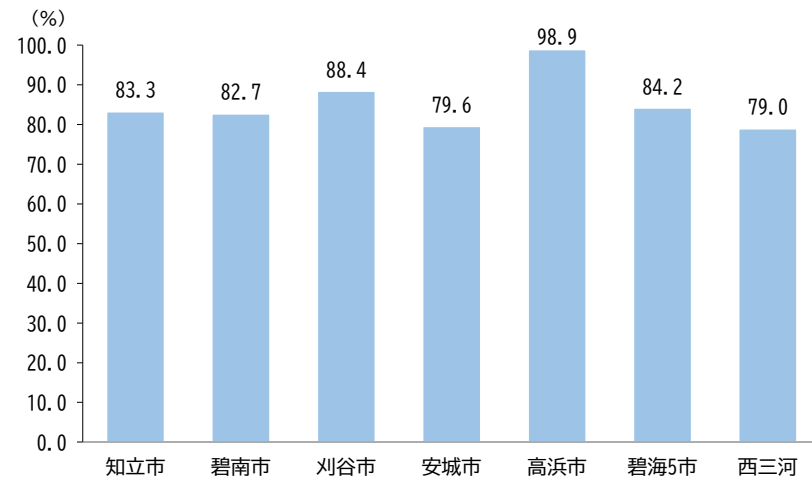
出所：総務省、経済産業省「経済センサス - 活動調査」(2015 年中)

## 4-1 子ども・子育て

### (1) 保育所収容率

知立市の保育所収容率は83.3%で、碧海5市の中で刈谷市に次いで3番目となっています。

図 保育所収容率



出所：愛知県福祉局子育て支援課（2021年10月1日現在）

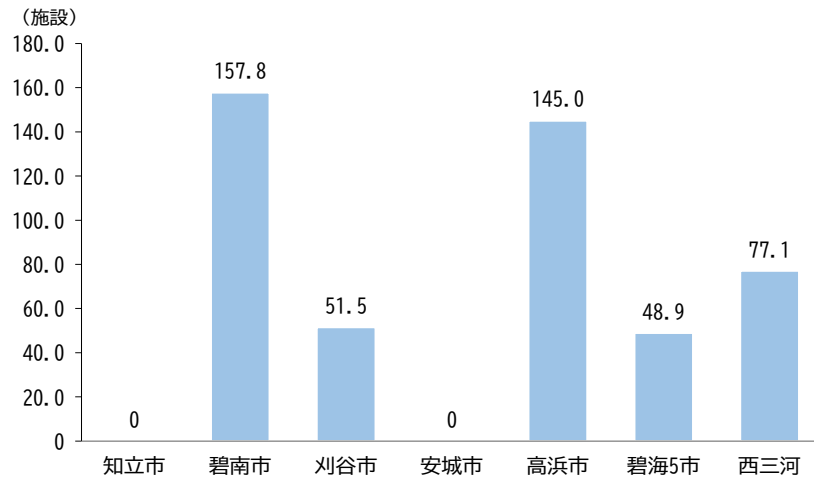
（注）公立・私立の合計で、休止中のものは除く。私的契約による児童を除く

## 5-1 文化芸術・スポーツ

### (1) 人口 10 万人あたりの公共文化施設数

知立市の人口 10 万人あたりの公共文化施設数では、集会施設と博物館等は 0 となっています。児童館は 6.9 施設で碧海 5 市の中で最も多く、県民会館等は 1.4 施設で刈谷市に次いで 3 番目、公民館は 2.8 施設で最も少なくなっています。

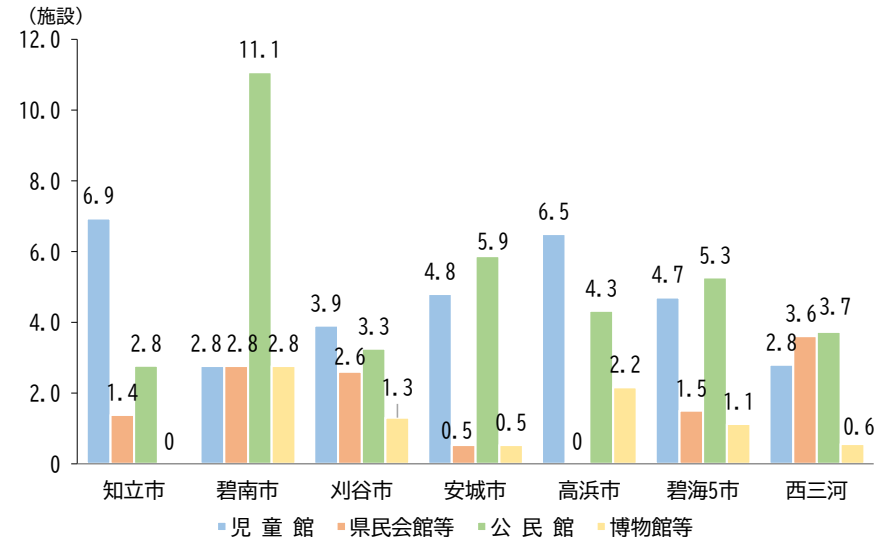
図 人口 10 万人あたりの集会施設数



出所：愛知県総務局総務部市町村課「市町村行財政のあらまし」、総務省「公共施設状況調経年比較表」（2020 年度末現在）

(注) 集会施設は集会を目的として設置されている施設以外でも、一般住民の集会等に供している集会室部分があれば計上した。

図 人口 10 万人あたりの集会施設以外の公共文化施設数



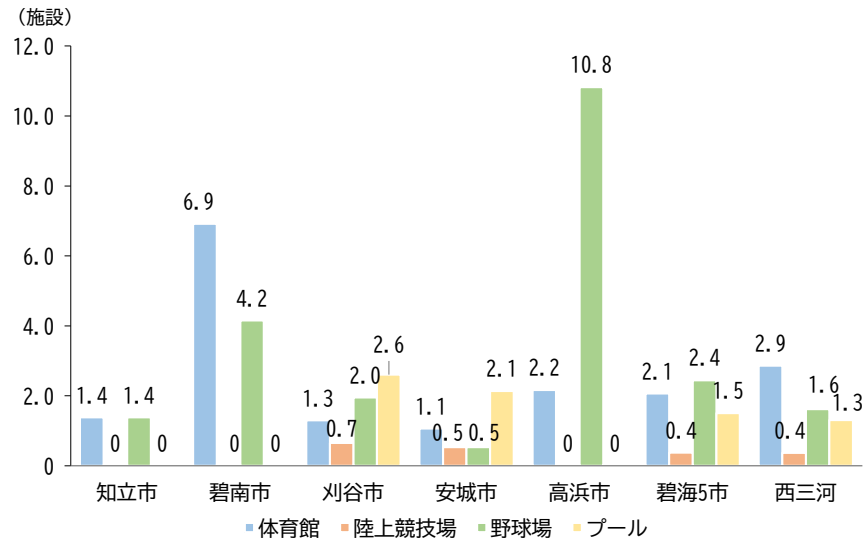
出所：愛知県総務局総務部市町村課「市町村行財政のあらまし」、総務省「公共施設状況調経年比較表」（2020 年度末現在）

(注) 県民会館等は県民会館、公会堂及び市民会館等の名称による施設を計上した。

## (2) 人口 10 万人あたりの体育施設数

知立市の人口 10 万人あたりの体育施設数では、陸上競技場とプールは 0 となっています。体育館は 1.4 施設で碧海 5 市の中で高浜市に次いで 3 番目、野球場も 1.4 施設で刈谷市に次いで 4 番目となっています。

図 人口 10 万人あたりの体育施設数



出所：愛知県総務局総務部市町村課「市町村行財政のあらまし」、総務省「公共施設状況調経年比較表」（2020 年度末現在）

（注）学校の付属施設を除く。

（注）プールは水面に係る面積が 150 m<sup>2</sup>以上のものを計上した。